

## 令和4年度 高志中学校2年 「高志学」外部講師リレー講座⑥

- 1 期 日 令和4年5月10日（火）
- 2 場 所 福井県立高志中学校 若葉食堂
- 3 講 師 株式会社福邦銀行 取締役総務部長 小林 郁夫 様  
社会福祉法人恩賜財団済生会支部福井県済生会病院 副院長 肝疾患センター長  
副診療部長 SQMセンター長 医学博士 野ツ俣 和夫 様
- 4 参加生徒 82名

### 5 報 告

#### ◆株式会社福邦銀行

小林郁夫先生は「関係の質」を高めることについてお話をいただきました。他者やチームでの情報共有や自発的・積極的な行動を通して、コミュニケーションや協力関係、円滑な人間関係を築くことが、思考の質、行動の質、結果の質を上げてくれるということです。少子高齢化の進展や人口減少が続く現代社会においては、銀行もこれまでの銀行業務だけでは成り立たない情勢となっています。同じ志を持つ福井銀行との連携した「Fプロジェクト」を進め、ITや人材派遣などの分野に取り組みながら、地域との連携を図っているということでした。

#### [生徒の感想]

時代のニーズや環境に対応していくために、「Fプロジェクト」という福井の銀行独自の取り組みを行っているのはとてもすごいと思いました。北陸新幹線県内延伸などの「100年に1度」のチャンスを活かせるように、私たちも高志学を通して福井をPRしていきたいと思いました。

#### ◆福井県済生会病院

野ツ俣和夫先生は、済生会病院の理念である「患者の立場で考える」ことをお話しいただきました。肝臓病がご専門の先生は、100万人以上の日本人が感染しているC型肝炎や2000～3000万人の日本人が感染している脂肪肝の原因や症状についてお話された後、これらの患者を地域の医療機関や介護施設が連携してケアする地域包括ケアシステムが構築されていることや、病院では、ドクターだけでなく、看護師といったメディカルスタッフやドクターと患者の間に入るコーディネーターなど、さまざまなスタッフが連携してチームで対応していることが分かりました。最後に、「志」について、「自分のためだけではなく、多くの人、世の中のために何かをしたいという気持ち」が1度きりの人生を輝かせることをお話いただきました。

#### [生徒の感想]

私自身、幼い頃から医療に興味があったので、本日、詳しくお話をうかがうことができ、とても嬉しかったです。医師はもちろん、看護師や薬剤師などのたくさんの専門技術者がチームとなって働いているからこそ、病院が成り立っているのだと思いました。無料肝臓検査を行うなど、地域のための活動がされており、これからソーシャルインクルージョンな世界になっていくといいなと思いました。

